

広報誌 わかくさ

2026.4月 NO.31 社会福祉法人章佑会 養護老人ホーム若草園

～目次～

施設長あいさつ 中学生からのメッセージ
 とんぼ団子作り
 〈連載〉若草園の食事です。(日常メニューの紹介)
 おこまり相談窓口について 入所者の面会について

施設長あいさつ

春の候、柔らかな春の日差しが心地よい季節となりました。皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より当施設の運営に対し、多大なるご理解と温かいご支援を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

新年度という新たな門出の時期を迎え、私たちが運営する養護老人ホームにおいても、ご入居者の皆様が心身ともに健やかな生活を送り、社会とのつながりを大切にできるよう、職員一同気持ちを新たに支援に取り組んでおります。

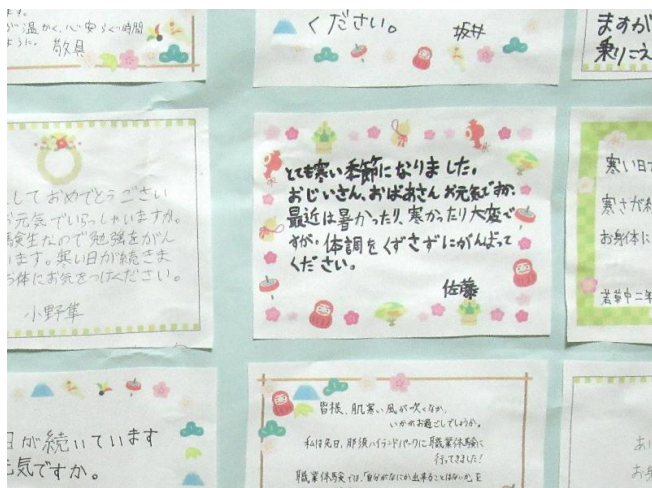
こうした日々の平穏な営みは、決して私たち施設だけの力で成り立つものではありません。

日頃より、きめ細やかなご指導と連携をいただいております行政機関の皆様、そして何より、当施設を温かく見守ってくださる地域の皆様のご協力があって成り立っていることに、この場を借りて深く感謝申し上げます。

行政・地域・施設が手を取り合い、支え合うネットワークこそが、福祉の現場における「最良のセーフティネット」であると強く実感しております。

また、当施設はご入居者の生活を支える場であると同時に、地域における「福祉の相談窓口」としての役割も積極的に担っていきたいと考えております。高齢者福祉に関するお困りごとや将来への不安、制度の利用についてなど、地域の皆様が抱える課題に対し、私たちが培ってきた専門知識や経験を少しでもお役に立てれば幸いです。「何かあったらあそこに相談してみよう」と思っただけのような、身近で頼りがいのある存在を目指し、今年度も地域社会との対話を一層深めてまいります。これからも皆様とのつながりを大切に、高齢者が安心して暮らせる地域づくりに貢献してまいりますので今後とも変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

養護老人ホーム施設長 加藤 英昭



中学生からのメッセージ
 近隣の若草中学校福祉委員会の生徒様より心温まるメッセージをいただきました。生徒様の近況や入所者様を労わる心のもつた言葉がつづられており、お気持ちに感謝すると同時に元気をいただきました。これからも地域の皆様とのこのような交流を大切にしていきたいと思っております。



とんぼ団子作り
 小正月(1月15日頃)に正月飾りなどを燃やす伝統的な火祭り行事です。縁起物を燃やした後の火で焼いたお餅やお団子を食べることで、新しい1年を健康に過ごすことができるとも言われています。
 当施設では季節の行事として昔を懐かしみながら入所者の皆様と一緒に団子を作り、みずの木に飾り(とんぼ団子)健康を願って団子をいただきました。





スタミナ丼



さばのみぞれ煮



カレーライス



スペイン風オムレツ



ホキの彩り野菜あんかけ

〈連載〉若草園の食事です。
(日常メニューの紹介)
日頃から若草園で提供している食事を紹介いたします。毎日健康で生活できるように栄養バランスが取れた献立を考えております。
なによりおいしく食べていただけることが一番ですので入所者様の意見聞きながら、様々なメニューを提供できるように努めております。



天丼



ガパオライス



ナポリタン

入所者様との面会について

面会場所が利用できる日に面会日を調整するので**事前に電話予約が必要です。**

～面会できる時間帯について～

- ・午前9:30～11:00の間
- ・午後13:00～14:30の間

- 面会時間は30分です。(状況で15分)
- 面会人数は2名程度としてください。
- マスクを着用してください。
- 風邪症状・体調不良、10日以内にコロナ感染者との接触があった方は面会を控えてください。

※地域の感染拡大状況により面会をお断りする場合がありますのでご了承ください。

連絡先: 養護老人ホーム若草園
生活相談員 手塚 美濃部まで
電話 0287-22-2627



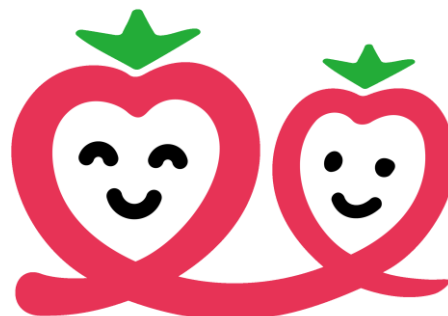
おこまり相談窓口について

若草園では栃木県社会福祉法人による「地域における公益的な取組」推進協議会(いちごハートねっと事業)と連携して介護の悩みや支援が必要な方々が気軽に相談できる窓口を設置し、情報提供や各種支援制度に繋がられるよう業務をおこなっております。

当施設同様に「いちごハートねっと事業」に参加する、県内の300を超える社会福祉施設(保育施設、児童福祉施設、障害者支援施設、老人福祉施設、救護施設など)で「福祉に関する何でも相談窓口」を設けています。

事業の種別を問わず、それぞれの施設がお悩みやご相談に耳を傾けます。

「いちごハートねっと事業」に参加する社会福祉施設(いちご会員施設)には、入口の見えるところにこのマークのポスターが貼っておりますのでぜひお気軽に近くの社会福祉施設にご相談ください。



いちごハートねっと事業

「ハート型のいちご」のマークは助け合いの「ハート」の輪を広げ、県民のみなさんが笑って暮らせるようなそんな社会を作っていきたい。そんな想いをかたちにしたマークです。